

8月10日(土)

スピーチ発表&さよならパーティー

今日は、歴史ある英国由緒の St Edwards Senior スクールで勉強する、最後の日となりました。午前中のレッスンでは、英国人教師と英国人学生アシスタントからに発音やアクセント、ボディランゲージなどの最終チェックがあり、しっかりとオーディエンスに向かって大きな声が出せるかどうか、教室を飛び出して練習もしました。

午前中の授業を終えた後、修了式を行いました。

これまでお世話になった先生から、「ハードなスケジュールのなかよく頑張りました。短い時間で素晴らしいスピーチを完成させ、堂々と発表できるようになり、皆さんを誇りに感じます。本番のスピーチも頑張ってください!!」とお言葉をいただき、一人一人が修了証書と成績書を受け取りました。また、バスハイキングのクイズの表彰(グロスター&チェルトナム、オックスフォード)、そして研修期間を通して、レッスンの雰囲気づくりへの貢献や、最も活発に活動した進歩がみられた生徒など、先生が選ぶ特別賞の生徒の表彰もされました。研修中ずっと高等部生たちをサポートしてきた英国人クラスアシスタントにも修了証書が手渡されました。皆、別れを惜しんでたくさん写真を撮っていました。



午後は、プレゼンのリハーサルと会場の設営を行い、いよいよプレゼンテーション発表の本番の時間を迎えました。開始時間が近づくにつれ、ホストファミリーが続々と集合。生徒達全員外へ出てそれぞれのホストファミリーを迎え入れ、発表が行われるホールへとエスコートしました。

開始時刻となり、ホールにてプレゼン発表が開始され、生徒全員が堂々と立派な発表を行いました。発表までの間、日本からの準備の期間も含め、今回の研修の達成感を強く感じたことでしょう。生徒達は本当によく頑張りました！



その後はさよならパーティーです。まずは来場して下さったファミリーから順番に、写真コンテストとうちわコンペの投票をしてもらいました。そして代表生徒の挨拶で、パーティーの幕が開きました。

はじめに、「だるまが転んだ」をホストファミリーと一緒に楽しみました。ホストファミリーの方々はすぐに「だるまさんが転んだ」のルールは分かりましたが、「Daruma-san ga koronda」のフレーズを中々覚える事が出来ず、皆、大笑い！和気藹々とした雰囲気の中、ゲームが進みました。



次は、出発前から準備されていた日本文化の紹介です。このコーナーでは、日本の遊び（だるまおとし、あやとり）を体験してもらうブース、玄米茶と日本のお菓子を紹介して実際に試食してもらうブース、生徒と一緒に福笑いで遊ぶブース、豆つかみに挑戦するブース、ホストファミリーに好きなキャラクターを水墨で描いてもらうブース等、それぞれファミリーに体験してもらいました。

どのブースでもファミリー達は興味津々です。また、日本から持ってきて頂いたお菓子コーナーも大盛況でした！「日本お菓子」のブースの前ではホストファミリーが長蛇の列で並んでいました。ハイチュウやコアラのマーチ、駄菓子など説明をしながら一緒に食べました。口の中で色が変わるお菓子を一生懸命説明している姿が、とてもほほえましかったです。



後半は、英国人教師とクラスアシスタントがサプライズとして、イギリスで人気のある歌手 Amy Winehouse の「Valerie」の曲を熱唱してくれました。

その後、日本の歌詞を翻訳した英語歌詞を表記し、ホームステイ先の方々と一緒に「上を向いて歩こう」を合唱し、お世話になったホストファミリーの方々に感謝の気持ちを伝える「Thank you」カードを贈りました。感極まって、涙がこぼれてしまう生徒たち、そして貰い泣きをしているファミリーが沢山見受けられました。



その後はファミリーに投票してもらって決めた、写真コンテスト及びうちわコンペの発表をしました。全員の生徒たちとホストファミリーが写真とうちわコンテストに参加して下さいました！どれもユニークで工夫が凝らしてありました。

最後に、代表の高等部生と引率の先生からホストファミリーの方々に向けて感謝のご挨拶をして、さよならパーティーの幕が閉じられました。



今日はホストファミリーと過ごす最後の夜です。ホストファミリーと楽しく過ごし、明日にはロンドンへ向け出発です。悔いと忘れ物を残さないよう、充実した時間を過ごしてほしいです！